



■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2007年11月30日から2017年11月10日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてアジア太平洋諸国（除く日本）と中東諸国の株式に実質的に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を図ることを目的に運用を行います。
主要運用対象	ケイマン籍証券投資法人「PMA・アジア・ミドルイースト・エクイティ・インカム・ファンド」およびわが国の証券投資信託「スパークス・マネー・マザーファンド」を主要投資対象とします。
組入制限	①投資信託証券、短期社債等、コマーシャルペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行いません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	第3期決算（2008年5月12日）以降、毎決算時（1月、3月、5月、7月、9月、11月の各月10日、休業日の場合は翌営業日）に分配を行います。安定した分配を継続して行うことを目指しますが、毎年5月と11月の決算時には、基準価額等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないこともあります。

※2014年12月から交付運用報告書と運用報告書（全体版）に分冊化されました。本書は運用報告書（全体版）です。

## 日興・スパークス・アジア中東株式ファンド （隔月分配型）

### 運用報告書（全体版）

第43期（決算日 2015年1月13日）

第44期（決算日 2015年3月10日）

第45期（決算日 2015年5月11日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、『日興・スパークス・アジア中東株式ファンド（隔月分配型）』は、このたび、第45期の決算を行いました。ここに第43期から第45期の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

## スパークス・アセット・マネジメント株式会社

東京都品川区東品川二丁目2番4号 天王洲ファーストタワー 16階

〈お問い合わせ先〉

リテールBD マーケティング室

電話：03-6711-9200（代表）

受付時間：営業日の9時～17時

ホームページアドレス：<http://www.sparx.co.jp/>

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			MSCI AC Asia Pacific ex Japan Index		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	参考指数	期中 騰落率			
第11作成期	31期(2013年1月10日)	円	円	%			%	%	百万円
	32期(2013年3月11日)	7,576	45	16.4	733.7	18.9	0.4	96.0	9,221
	33期(2013年5月10日)	8,322	45	10.4	821.7	12.0	0.4	97.1	9,303
第12作成期	34期(2013年7月10日)	9,129	45	10.2	861.6	4.9	0.4	96.9	9,039
	35期(2013年9月10日)	8,541	45	△ 5.9	772.0	△ 10.4	0.4	96.6	7,680
	36期(2013年11月11日)	8,526	45	0.4	813.8	5.4	0.5	97.6	7,242
第13作成期	37期(2014年1月10日)	8,701	45	2.6	844.3	3.8	0.5	96.8	6,910
	38期(2014年3月10日)	9,060	45	4.6	867.7	2.8	0.5	95.8	6,528
	39期(2014年5月12日)	9,115	45	1.1	882.1	1.6	0.5	96.7	6,363
第14作成期	40期(2014年7月10日)	9,251	45	2.0	885.3	0.4	0.5	95.3	6,122
	41期(2014年9月10日)	9,505	45	3.2	936.1	5.7	0.6	94.9	6,024
	42期(2014年11月10日)	10,256	45	8.4	1,013.1	8.2	0.5	96.6	6,244
第15作成期	43期(2015年1月13日)	10,425	45	2.1	1,024.3	1.1	0.2	97.7	6,116
	44期(2015年3月10日)	10,608	45	2.2	1,048.4	2.4	0.2	94.9	5,908
	45期(2015年5月11日)	10,728	45	1.6	1,091.6	4.1	0.2	96.2	5,731
		11,295	45	5.7	1,137.3	4.2	0.2	97.0	5,817

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

■当作成期間中の基準価額等の推移

年 月 日	基準価額		MSCI AC Asia Pacific ex Japan Index		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率
	騰落率		参考指数	騰落率		
第43期	(期首) 2014年11月10日	円	%		%	%
	11月末	10,425	—	1,024.3	—	97.7
	12月末	10,803	3.6	1,060.4	3.5	95.3
	(期末) 2015年1月13日	10,738	3.0	1,058.9	3.4	94.6
第44期	(期首) 2015年1月13日	10,653	2.2	1,048.4	2.4	94.9
	1月末	10,608	—	1,048.4	—	94.9
	2月末	10,681	0.7	1,054.8	0.6	96.7
	(期末) 2015年3月10日	10,845	2.2	1,097.2	4.6	95.7
第45期	(期首) 2015年3月10日	10,773	1.6	1,091.6	4.1	96.2
	3月末	10,728	—	1,091.6	—	96.2
	4月末	10,770	0.4	1,093.3	0.2	96.5
	(期末) 2015年5月11日	11,519	7.4	1,176.5	7.8	97.0
		11,340	5.7	1,137.3	4.2	97.0

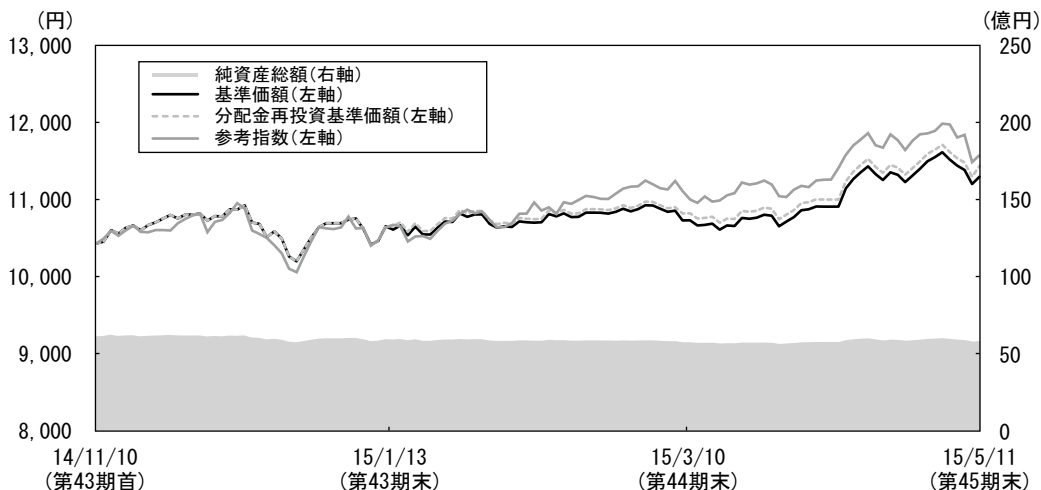
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

■運用経過

1) 作成期間中の基準価額等の推移 (2014年11月11日～2015年5月11日)

基準価額は第43期首に比べ9.7% (分配金再投資ベース)の上昇となりました。



第43期首 : 10,425円  
 第45期末 : 11,295円 (既払分配金135円)  
 騰落率 : 9.7% (分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia Pacific ex Japan Index」です。

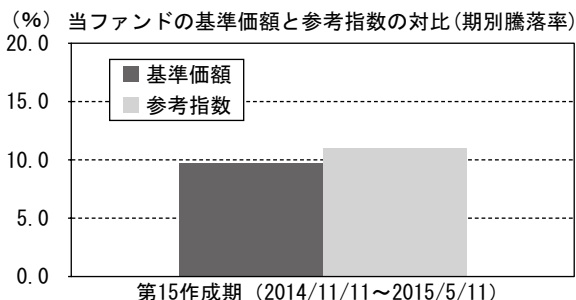
※参考指数は期首(2014年11月10日)の基準価額に合わせて指数化しております。

2) 基準価額の変動要因

主に香港市場の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。また、香港ドルの上昇も基準価額の上昇要因となりました。一方で、サウジアラビアの市場の下落は、基準価額にマイナスの要因となりました。

### 3) ベンチマークとの差異

- ・当ファンドはベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数は「MSCI AC Asia Pacific ex Japan Index」です。



### ■投資環境

(アジア太平洋諸国 (除く日本) と中東諸国の株式)

中国の預金準備率が予想以上に引き下げられ、経済指標の低調さに対する不安感が和らげられたことと、上海市場と香港市場の相互接続を通じて香港への投資を促進しようとする中国の政策によって、大陸中国本土から香港の株式市場へ資金が流入するという期待感が高まりにより、香港市場は上昇しました。一方で、サウジアラビア市場は、期の前半において原油価格の下落が株式市場の下落を招きました。しかし期の後半においては原油価格の下落も落ち着き、市場も落ち着きを取り戻しました。

(国内債券・短期金融市場)

日本銀行は2013年4月より「量的・質的金融緩和」を継続しているため、国内債券・短期金融市場は非常に低い利回り水準となりました。

### ■ポートフォリオ

<日興・スパークス・アジア中東株式ファンド (隔月分配型) >

「PMA・アジア・ミドルイースト・エクイティ・インカム・ファンド(ケイマン籍証券投資法人)」と「スパークス・マネー・マザーファンド(国内証券投資信託)」の投資信託証券への投資を通じて、アジア太平洋諸国 (除く日本) と中東諸国の株式を実質的な主要投資対象とし、安定的なインカムゲインの追求と中長期的なキャピタルゲインの獲得を目指して運用を行うことを基本方針としております。期間中、当ファンドの運用方針に準じて、運用を行ないました。

<PMA・アジア・ミドルイースト・エクイティ・インカム・ファンド>

アジア太平洋諸国 (除く日本) と中東諸国の株式を実質的な主要投資対象とし、安定的なインカムゲインの追求と中長期的なキャピタルゲインの獲得を目指して運用を行いました。ボトムアップ・リサーチによる個別銘柄調査に基づき、企業のビジネスの質や市場の成長性、経営に着目して、将来にわたるキャッシュフローから企業価値を推定し、この価値よりも株価が割安に放置されていると考えられる銘柄に選別投資しました。

## (主なプラス要因)

Hong Kong Exchange & Clearing(香港/金融)が香港/中国銘柄の株価が大幅に上昇し、上海・香港ストックコネクトを通じて大陸中国本土から香港への投資が増加するという期待から上昇しました。また、Zhejiang Expressway(中国/資本財)は、有料道路の交通量が回復したこと、証券子会社が中国株式市場の出来高増で堅調な収益をあげたことから上昇しました。

## (主なマイナス要因)

Etihad Etisalat(サウジアラビア/電気通信サービス)は、原油価格の下落が懸念され、下落しました。

## <スパークス・マネー・マザーファンド>

信託財産の着実な成長を図ることを目標として安定運用を行っています。当作成期間の運用にあたりましては、資産の安全性と流動性の確保を重視し、国債や短期金融資産中心の安定運用を行いました。

## ■今後の運用方針

### <日興・スパークス・アジア中東株式ファンド(隔月分配型)>

引き続き、「PMA・アジア・ミドルイースト・エクイティ・インカム・ファンド(ケイマン籍証券投資法人)」と「スパークス・マネー・マザーファンド(国内証券投資信託)」の投資信託証券への投資を通じて、アジア太平洋諸国(除く日本)と中東諸国の株式を実質的な主要投資対象とし、安定的なインカムゲインの追求と中長期的なキャピタルゲインの獲得を目指します。

### <PMA・アジア・ミドルイースト・エクイティ・インカム・ファンド>

引き続き、アジア太平洋諸国(除く日本)と中東諸国の株式を実質的な主要投資対象とし、安定的なインカムゲインの追求と中長期的なキャピタルゲインの獲得を目指して運用を行います。ボトムアップ・リサーチによる個別銘柄調査に基づき、企業のビジネスの質や市場の成長性、経営に着目して、将来にわたるキャッシュフローから企業価値を推定し、この価値よりも株価が割安に放置されていると考えられる銘柄に選別投資します。

### <スパークス・マネー・マザーファンド>

引き続き、信託財産の着実な成長を図ることを目標として安定運用を行います。今後も、資産の安全性と流動性の確保を重視し、国債や短期金融資産中心の安定運用を行います。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

## ■収益分配

当ファンドは、隔月（奇数月、原則10日）に安定的な分配を行うことを目指しております。第43期、第44期、第45期における分配金は、それぞれ1万口当たり45円（課税前）とさせていただきます。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### 〔分配原資の内訳〕

（単位：円 1万口当たり・税引前）

項 目	第43期	第44期	第45期
	2014年11月11日 ～2015年1月13日	2015年1月14日 ～2015年3月10日	2015年3月11日 ～2015年5月11日
当期分配金	45	45	45
(対基準価額比率)	0.42%	0.42%	0.40%
当期の収益	45	45	45
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,261	1,380	1,947

(注1) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注2) 該当欄に数値がない場合は「—」、小数点以下のみの数値の場合は「0」にて表示します。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第43期～第45期 (2014年11月11日～2015年5月11日)		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	50円	0.46%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	( 10)	( 0.09)	・ファンドの運用、開示書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	( 38)	( 0.35)	・購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	( 2)	( 0.02)	・ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.04	(b) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	( 3)	( 0.03)	・ファンドの監査人等に対する報酬および費用
(印 刷 費 用)	( 1)	( 0.01)	・法定書類等の作成、印刷費用
合 計	54	0.5	
期中の平均基準価額は10,893円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」と期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第2位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。(マザーファンドを除く)

■売買および取引の状況 (2014年11月11日から2015年5月11日まで)

投資証券

銘柄名	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
PMA・アジア・ミドルイースト・ エクイティ・インカム・ファンド	千口 —	千円 —	千口 75	千円 807,810

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■主要な売買銘柄 (2014年11月11日から2015年5月11日まで)

投資証券

買付 銘柄	買付		売付 銘柄	売付	
	口数	金額		口数	金額
_____	千口 —	千円 —	PMA・アジア・ミドルイースト・ エクイティ・インカム・ファンド	千口 75	千円 807,810

(注1) 金額は受け渡し代金。(償還分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切り捨て。



■利害関係人との取引状況等 (2014年11月11日から2015年5月11日まで)

(1) 当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況および期末残高

種 類	当 作 成 期		
	買 付 額	売 付 額	当作成期末保有額
投 資 証 券	百万円 —	百万円 807	百万円 5,644

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) 利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

(注3) なお、当ファンドが主要な投資対象としている「PMA・アジア・ミドルイースト・エクイティ・インカム・ファンド」は弊社の関係会社であるSPARX Asia Capital Management Limitedが運用を行っております。

■信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2014年11月11日から2015年5月11日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業および第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得および処分の状況 (2014年11月11日から2015年5月11日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2015年5月11日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	前作成期末 第14作成期末	当 作 成 期 末 第 1 5 作 成 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
PMA・アジア・ミドルイースト・ エクイティ・インカム・ファンド	千口 571	千口 496	千円 5,644,560	% 97.0
合 計	金 額 —	—	5,644,560	—
	銘柄数 < 比率 >	—	1銘柄	<97.0% >

(注1) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 口数・単位未満は切り捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	前作成期末 第14作成期末	当作成期末 第15作成期末	
	口 数	口 数	評 価 額
スパークス・マネー・マザーファンド	千口 13,394	千口 13,394	千円 13,560

(注1) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当該マザーファンドの当作成期末の受益権総口数は、13,571千口です。

■有価証券の貸付および借入の状況 (2015年5月11日現在)

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2015年5月11日現在)

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 証 券	5,644,560	96.2
スパークス・マネー・マザーファンド	13,560	0.2
コール・ローン等、その他	211,294	3.6
投資信託財産総額	5,869,414	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	第43期 2015年1月13日	第44期 2015年3月10日	第45期 2015年5月11日
(A) 資 産	5,961,911,590円	5,782,194,509円	5,869,414,003円
コール・ローン等	340,394,668	256,973,317	211,293,350
スパークス・マネー・マザーファンド(評価額)	13,561,747	13,560,408	13,560,408
投資証券(評価額)	5,607,955,082	5,511,660,714	5,644,560,188
未 収 利 息	93	70	57
(B) 負 債	53,536,947	50,730,239	52,308,532
未 払 収 益 分 配 金	25,062,702	24,042,005	23,174,842
未 払 解 約 金	17,801,804	17,628,912	19,207,665
未 払 信 託 報 酬	9,778,150	8,300,206	9,080,624
そ の 他 未 払 費 用	894,291	759,116	845,401
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	5,908,374,643	5,731,464,270	5,817,105,471
元 本	5,569,489,473	5,342,667,939	5,149,965,007
次 期 繰 越 損 益 金	338,885,170	388,796,331	667,140,464
(D) 受 益 権 総 口 数	5,569,489,473口	5,342,667,939口	5,149,965,007口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,608円	10,728円	11,295円

■ 損益の状況

項 目	第43期		第44期		第45期	
	自 2014年11月11日 至 2015年1月13日		自 2015年1月14日 至 2015年3月10日		自 2015年3月11日 至 2015年5月11日	
(A) 配 当 等 收 益		34,147,734円		33,101,335円		32,220,539円
受 取 配 当 金		34,143,012		33,097,620		32,217,276
受 取 利 息		4,722		3,715		3,263
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益		103,414,459		63,579,007		292,735,508
売 買 益		111,965,202		66,900,583		301,025,025
売 買 損	△	8,550,743	△	3,321,576	△	8,289,517
(C) 信 託 報 酬 等	△	10,672,441	△	9,059,322	△	9,926,025
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)		126,889,752		87,621,020		315,030,022
(E) 前 期 繰 越 損 益 金		591,699,199		662,997,330		697,525,970
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△	354,641,079	△	337,780,014	△	322,240,686
(配 当 等 相 当 額)	(	9,003,139)	(	10,922,888)	(	13,391,314)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△	363,644,218)	(△	348,702,902)	(△	335,632,000)
(G) 計 (D+E+F)		363,947,872		412,838,336		690,315,306
(H) 收 益 分 配 金	△	25,062,702	△	24,042,005	△	23,174,842
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)		338,885,170		388,796,331		667,140,464
追 加 信 託 差 損 益 金	△	354,641,079	△	337,780,014	△	322,240,686
(配 当 等 相 当 額)	(	9,003,139)	(	10,922,888)	(	13,391,314)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△	363,644,218)	(△	348,702,902)	(△	335,632,000)
分 配 準 備 積 立 金		693,526,249		726,576,345		989,381,150
繰 越 損 益 金		0		0		0

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

< 注記事項(当期の運用報告書作成時では監査未了) >

①作成期首元本額	5,867,039,507円
作成期中追加設定元本額	59,957,150円
作成期中一部解約元本額	777,031,650円

②分配金の計算過程

項 目		第43期	第44期	第45期
費用控除後の配当等収益額	A	31,498,834	29,999,423	31,235,877
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	B	95,390,918	57,621,597	283,794,145
収益調整金額	C	9,003,139	10,922,888	13,391,314
分配準備積立金額	D	591,699,199	662,997,330	697,525,970
当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	E	727,592,090	761,541,238	1,025,947,306
当ファンドの期末残存口数	F	5,569,489,473	5,342,667,939	5,149,965,007
1万口当たり収益分配対象額 (G=E/F*10,000)	G	1,306.39	1,425.40	1,992.14
1万口当たり分配金額	H	45	45	45
収益分配金額 (I=F*H/10,000)	I	25,062,702	24,042,005	23,174,842

## ■分配金のお知らせ

	1万口当たり分配金(税込)
第43期	45円
第44期	45円
第45期	45円

◇分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払を開始しております。

◇分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◇課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

※詳細につきましては、税務専門家等に確認されることをお勧めします。

なお税法が改正された場合には、上記の内容が変更になることがあります。

## ■お知らせ

下記の約款変更を行いましたので、お知らせします。

<2015年2月11日付>

- ・デリバティブ取引等に係る投資制限を規定するため、所要の変更を行いました。
- ・信用リスク分散規制に係る所要の変更を行いました。
- ・書面決議を行う場合の受益者数要件の撤廃を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
- ・併合手続要件の緩和を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
- ・買取請求の一部適用除外を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
- ・運用報告書の二段階化について信託約款に記載し、所要の変更を行いました。

ご参考として以下に、日興・スパークス・アジア中東株式ファンド(隔月分配型)が組入れている各投資証券の運用内容を掲載いたします。

<参考情報>

PMA・アジア・ミドルイースト・エクイティ・インカム・ファンド

PMA ASIA MIDDLE EAST EQUITY INCOME FUND

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

設 定 形 態	ケイマン籍証券投資法人/オープン・エンド型
基 準 通 貨	日本円
運 用 方 針	アジア中東地域の株式ならびにそれらの株式に関連する証券等を主要な投資対象として、長期的なインカムゲインおよびキャピタルゲインの獲得を目指します。
主 な 投 資 制 限	一発行体への投資は純資産総額の10%以内。 流動性の低い株式関連証券等への投資は純資産総額の15%以内。 発行済株式に対する投資比率は50%以内。
決 算 日	12月末日
分 配 方 針	毎年、2月、4月、6月、8月、10月、12月の各末日に、インカム・ゲインならびにキャピタルゲインを原資として分配する方針としています。
管 理 運 用 会 社	SPARX Asia Capital Management Limited
投 資 運 用 会 社	SPARX Asia Investment Advisors Limited
受 託 会 社	Bank of Bermuda (Cayman) Limited
受 託 会 社 代 理 人	HSBC Institutional Trust Services (Asia) Limited
保 管 会 社	HSBC Institutional Trust Services (Asia) Limited

(注) 記載内容、数値等は、当報告書作成日現在知りうる情報に基づき作成しております。

日興・スパークス・アジア中東株式ファンド(隔月分配型)

■組入資産の明細 (2015年5月8日現在)

(1) 外国株式等

銘柄	株数	評価額		業種等	備考
		外貨建金額	基準通貨建金額		
<b>(オーストラリア市場)</b>					
Amcor Ltd	百株	千豪ドル	千円		
Ausnet Services	195	263	24,980	容器・包装	
Australia and New Zealand Banking Group Ltd (AUD)	4,760	688	65,378	電力	
BHP Billiton Ltd	224	725	68,897	主要銀行	
Scentre Group REIT	75	236	22,411	各種金属・鉱業	
TABCORP Holdings Ltd	3,586	1,356	128,839	不動産投資信託	
Telstra Corp Ltd	1,804	825	78,374	カジノ・ギャンブル	
Transurban Group	4,037	2,491	236,742	主要通信	
Westfield Corp REIT	2,048	1,994	189,557	その他輸送	
	1,084	1,025	97,434	不動産投資信託	
小計	株数、金額	17,813	9,602	912,614	
	銘柄数<比率>	9銘柄		<16.1%>	
<b>(香港市場)</b>					
AIA Group Ltd	百株	千香港ドル	千円		
China State Construction International Holdings Ltd (HKSE)	1,936	9,922	153,578	生命・健康保険	
Guangdong Investment Ltd	8,180	11,452	177,261	建設・土木	
Haier Electronics Group Co Ltd	7,840	8,671	134,215	コングロマリット	
Hong Kong Exchanges & Clearing Ltd (HKSE)	3,800	8,493	131,459	電化製品	
Hutchison Whampoa Ltd	346	9,819	151,992	投資銀行・ブローカー	
Industrial and Commercial Bank of China Ltd H Shrs	410	4,567	70,697	コングロマリット	
Jiangsu Expressway Co Ltd H Shrs	8,840	5,781	89,487	主要銀行	
Power Assets Holdings Ltd	7,940	8,369	129,536	その他輸送	
SJM Holdings Ltd	2,445	19,193	297,084	電力	
Sands China Ltd	2,620	2,636	40,797	カジノ・ギャンブル	
Soho China Ltd	1,056	3,485	53,940	カジノ・ギャンブル	
Tencent Holdings Ltd	9,900	5,693	88,112	不動産開発	
Want Want China Holdings Ltd	321	4,943	76,517	インターネット・ソフトウェアサービス	
Zhejiang Expressway Co Ltd H Shrs	3,430	2,881	44,597	食品総合	
	11,540	13,409	207,560	その他輸送	
小計	株数、金額	70,604	119,315	1,846,832	
	銘柄数<比率>	15銘柄		<32.5%>	
<b>(インドネシア市場)</b>					
Telekomunikasi Indonesia Persero Tbk	百株	千インドネシアルピア	千円		
	11,148	3,188,328	29,200	主要通信	
小計	株数、金額	11,148	3,188,328	29,200	
	銘柄数<比率>	1銘柄		<0.5%>	
<b>(韓国市場)</b>					
Grand Korea Leisure Co Ltd	百株	千韓国ウォン	千円		
Hyundai Department Store Co Ltd	203	823,976	90,819	カジノ・ギャンブル	
Hyundai Motor Co	50	723,814	79,779	デパート	
KCC Corp	20	339,772	37,450	自動車	
KIA Motors Corp	4	216,597	23,873	建設資材	
KT Corp	184	959,786	105,788	自動車	
KT&G Corp	272	835,693	92,110	主要通信	
	41	395,650	43,609	タバコ	

日興・スパークス・アジア中東株式ファンド(隔月分配型)

銘柄	株数	評価額		業種等	備考
		外貨建金額	基準通貨建金額		
(韓国市場) Samsung Electronics Co Ltd	百株 7	千韓国ウォン 975,402	千円 107,509	電化製品	
小計	株数、金額 782	5,270,690	580,937		
	銘柄数<比率>	8銘柄	<10.2%>		
(マレーシア市場) AirAsia	百株 3,908	千マレーシア・リンギット 871	千円 29,064	旅客航空輸送業	
British American Tobacco Malaysia	225	1,490	49,675	タバコ	
Malayan Banking	2,771	2,574	85,848	地方銀行	
小計	株数、金額 6,904	4,935	164,587		
	銘柄数<比率>	3銘柄	<2.9%>		
(フィリピン市場) Emperador Inc	百株 10,583	千フィリピン・ペソ 12,086	千円 32,515	アルコール飲料	
Philippine Long Distance Telephone Co (MANI)	173	48,949	131,690	主要通信	
Puregold Price Club Inc	1,244	4,920	13,236	食品小売り	
小計	株数、金額 12,000	65,955	177,441		
	銘柄数<比率>	3銘柄	<3.1%>		
(シンガポール市場) CapitaMall Trust REIT	百株 5,455	千シンガポール・ドル 1,162	千円 104,804	不動産投資信託	
Global Logistic Properties Ltd	5,590	1,498	135,129	不動産開発	
Religare Health Trust REIT	7,300	737	66,504	不動産投資信託	
Suntec REIT	6,520	1,128	101,741	不動産投資信託	
小計	株数、金額 24,865	4,525	408,178		
	銘柄数<比率>	4銘柄	<7.2%>		
(タイ市場) Advanced Info Service Pcl NVDR	百株 532	千タイバーツ 12,662	千円 45,325	無線通信	
小計	株数、金額 532	12,662	45,325		
	銘柄数<比率>	1銘柄	<0.8%>		
(台湾市場) Chunghwa Telecom Co Ltd	百株 1,142	千台湾ドル 11,298	千円 44,171	主要通信	
Giant Manufacturing Co Ltd	1,060	28,312	110,686	娯楽用品	
Gigabyte Technology Co Ltd	3,110	11,585	45,291	電気部品	
MediaTek Inc	310	11,672	45,630	半導体	
President Chain Store Corp	560	12,600	49,260	食品小売り	
Taiwan Cement Corp	5,700	24,254	94,819	建設資材	
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	3,110	45,562	178,123	半導体	
Teco Electric & Machinery Co Ltd	2,680	8,147	31,852	電気製品	
Wistron Corp	2,333	5,880	22,989	コンピューター・ハードウェア	
小計	株数、金額 20,006	159,309	622,819		
	銘柄数<比率>	9銘柄	<11.0%>		
合計	株数、金額 164,653		4,787,932		
	銘柄数<比率>	53銘柄	<84.3%>		

(注1) 基準通貨建金額は、当該ファンドの基準通貨(日本円)建の金額で、当該ファンドの計理基準に基づき換算されています。

(注2) <>は、当該ファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 上記の銘柄保有状況および評価額の情報は、当該ファンドの受託会社によって提供された情報に基づきますが、外部監査人による監査を受けておりません。

(2) 株価連動証券

銘柄	種類	額面/証券数	評価額		原証券情報	
			外貨建金額	基準通貨建金額	市場	業種
		千	千米ドル	千円		
Deutsche (Kangwon Land Inc) P Note 12/04/2017	Participation Notes	34	1,154	138,435	韓国	カジノ・ギャンブル
Deutsche Bank (Air Arabia) CWts 07/31/2017	Equity Warrants	608	260	31,192	ドバイ	旅客航空輸送業
Deutsche Bank (Emirates NBD PJSC) CWts 12/27/2017	Equity Warrants	139	379	45,517	ドバイ	地方銀行
Deutsche Bank (Etihad Etisalat Co) CWts 09/27/2016	Equity Warrants	36	359	43,053	サウジアラビア	無線通信
Deutsche Bank (First Gulf Bank) CWts 02/11/2019	Equity Warrants	141	578	69,323	アブダビ	地方銀行
Deutsche Bank (Maroc Telecom (CAS)) CWts 12/27/2017	Equity Warrants	25	329	39,424	カサブランカ	主要通信
Deutsche Bank (Qatar Electricity & Water Co) CWts 04/14/2017	Equity Warrants	12	721	86,493	カタール	電力
Deutsche Bank London (Dubai Islamic Bank) 03/01/2017	Equity Warrants	194	353	42,366	ドバイ	地方銀行
<b>合計</b>	株数、金額	1,190	4,131	495,802		
	銘柄数 < 比率 >	8銘柄		< 8.7% >		

(注1) 基準通貨建金額は、当該ファンドの基準通貨(日本円)建の金額で、当該ファンドの計理基準に基づき換算されています。

(注2) <>は、当該ファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 原証券情報は、各株価連動証券が値動きを参照している株式銘柄の情報を掲載しています。

(注4) 上記の銘柄保有状況および評価額の情報は、当該ファンドの受託会社によって提供された情報に基づきますが、外部監査人による監査を受けておりません。

■ 損益計算書

損益計算書

自 平成26年11月8日  
至 平成27年5月8日

(単位：千円)

<b>収益</b>		
受取配当金		72,741
受取利息		109
解約差益		0
その他収益		4
	収益計	72,855
<b>費用</b>		
支払利息		0
受託会社報酬		9,260
監査報酬		1,957
源泉税		6,624
管理運営会社報酬		28,477
管理事務報酬		2,893
設立費償却		0
その他費用		2,836
	費用計	52,050
<b>純投資損益</b>		20,805
<b>投資有価証券および外国通貨取引に係わる実現損益</b>		
投資有価証券売買損益		430,640
為替差損益		108,975
		539,615
<b>投資有価証券および外国通貨取引に係わる未実現損益増減</b>		
有価証券未実現純評価損益増減		28,423
為替未実現純評価損益増減		▲ 7,352
		21,070
<b>営業活動による純資産の純増減額</b>		581,492

(注1) 上記の損益計算書は、管理運営会社が提供した純資産計算書の情報に基づき、弊社が作成したものです。

(注2) 管理運営会社が提供した純資産計算書は、外部監査人による監査を受けておりません。



スパークス・マネー・マザーファンド

第7期運用報告書

決算日 2014年11月10日

(計算期間：2013年11月12日～2014年11月10日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	親証券投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	信託財産の着実な成長を図ることを目標として安定運用を行います。
主 要 投 資 対 象	わが国の公社債を主要投資対象とします。主として、わが国の公社債に投資を行い利息等収益の確保を図ります。
主 な 組 入 制 限	①株式（新株予約権証券を含みます。）への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ②同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分 配 方 針	決算日毎年11月10日（休業日の場合は翌営業日） 収益分配は行いません。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

東京都品川区東品川二丁目2番4号 天王洲ファーストタワー 16階

■運用報告書に関するお問い合わせ先■

マーケティング本部  
電 話：03(6711)9200(代表)  
受付時間：営業日の9時～17時

## ■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債 券 組入比率	純資産 総 額
		期中騰落率		
(設 定 日)	円	%	%	百万円
2007年11月30日	10,000	—	—	520
1期(2008年11月10日)	10,052	0.5	83.0	723
2期(2009年11月10日)	10,082	0.3	82.6	425
3期(2010年11月10日)	10,094	0.1	59.7	33
4期(2011年11月10日)	10,103	0.1	59.7	33
5期(2012年11月12日)	10,112	0.1	59.6	33
6期(2013年11月11日)	10,118	0.1	59.6	33
7期(2014年11月10日)	10,124	0.1	73.7	13

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

## ■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 券 組入比率
		期中騰落率	
(期 首)	円	%	%
2013年11月11日	10,118	—	59.6
11月末	10,118	0.0	59.6
12月末	10,119	0.0	59.6
2014年1月末	10,119	0.0	59.6
2月末	10,120	0.0	59.6
3月末	10,120	0.0	59.6
4月末	10,120	0.0	59.6
5月末	10,120	0.0	59.6
6月末	10,121	0.0	59.6
7月末	10,121	0.0	59.6
8月末	10,121	0.0	59.6
9月末	10,120	0.0	29.8
10月末	10,123	0.0	73.7
(期 末)			
2014年11月10日現在	10,124	0.1	73.7

(注) 基準価額の騰落率は期首比です。

## ■ 運用経過

当ファンドは、信託財産の着実な成長を図ることを目標として安定運用を行っています。当期の運用にあたりましては、資産の安全性と流動性の確保を重視し、短期の国債および政府保証債などの短期金融資産中心の安定運用を行いました。当期の基準価額の騰落率は+0.1%となりました。

## ■ 今後の運用方針

当ファンドは、信託財産の着実な成長を図ることを目標として安定運用を行います。今後も、資産の安全性と流動性の確保を重視し、短期の国債および政府保証債などの短期金融資産中心の安定運用を行います。

## ■ 期中の売買及び取引の状況（2013年11月12日から2014年11月10日まで）

### 公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国内	国 債 証 券	70,001	— (80,000)

(注1) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( ) 内は償還による減少分です。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2013年11月12日から2014年11月10日まで）

### (1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

### (2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況（2013年11月12日から2014年11月10日まで）

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

## ■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況（2013年11月12日から2014年11月10日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細

下記は、スパークス・マネー・マザーファンド全体(13,404千円)の内容です。

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

(2014年11月10日現在)

区 分	当 期				末		
	額面金額	評 価 額	組入比率	組 入 比 率 (うちBB格以下)	残存期間別組入比率		
					(5年以上)	(2年以上)	(2年未満)
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	10,000	10,006	73.7	—	—	—	73.7
合 計	10,000	10,006	73.7	—	—	—	73.7

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 単位未満は切り捨て。一印は組み入れなし。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(注4) 残存期間が1年以内の公社債は原則としてアキュムレーションまたはアモチゼーションにより評価しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

(2014年11月10日現在)

種 類	銘 柄	名 称	利 率	額面金額	評 価 額	償 還 年 月 日
国 債 証 券	第331回中期国債2年		%	千円	千円	
			0.1	10,000	10,006	2015/8/15
合 計			—	10,000	10,006	—

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

■有価証券の貸付及び借入の状況 (2014年11月10日現在)

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2014年11月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	10,006	73.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,564	26.3
投 資 信 託 財 産 総 額	13,570	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2014年11月10日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	13,570,886円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,561,724
公 社 債(評価額)	10,006,800
未 収 利 息	1,431
前 払 費 用	931
(B) 負 債	0
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	13,570,886
元 本	13,404,978
次 期 繰 越 損 益 金	165,908
(D) 受 益 権 総 口 数	13,404,978口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,124円

(注記事項(当期の運用報告書作成時には監査未了))

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(貸借対照表関係)

期首元本額	33,167,824円
期中追加設定元本額	0円
期中解約元本額	19,762,846円
期末元本額	
日興・スパークス・アジア中東株式ファンド(隔月分配型)	13,394,319円
日興・スパークス・アジア中東株式ファンド(資産成長型)	10,659円

■損益の状況

(自2013年11月12日 至2014年11月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	11,440円
受 取 利 息	11,440
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	46
売 買 益	446
売 買 損	△ 400
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	11,486
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	391,576
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 237,154
(F) 計 (C+D+E)	165,908
次 期 繰 越 損 益 金(F)	165,908

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。